

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | アイランドシティ地区小学校(仮称) | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 福岡県福岡市東区香椎照葉7丁目2 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 市街化地域、防火地域指定なし | 平均居住人員 | 985 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 3,100 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 学校 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2019年1月 予定 | 評価の実施日 | 2017年9月19日 |
| 敷地面積 | 17,529 m ² | 作成者 | 八尋 浩平 |
| 建築面積 | 4,815 m ² | 確認日 | 2017年9月20日 |
| 延床面積 | 10,727 m ² | 確認者 | 八尋 浩平 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.7

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 総合 省エネルギー性を高め、温熱環境負荷の低減を図る。 | | その他 アイランドシティ環境配慮指針の規定による施設整備計画書の届出を行う。 |
| Q1 室内環境 ・広い開口部を設け照度と換気量を取れるよう配慮する。 ・室内環境向上のため、内装材F☆☆☆☆を採用する。 | Q2 サービス性能 床にフローリング、天井に吸音板を採用し、快適性の向上を図る。 | Q3 室外環境(敷地内) 地上・壁面・駐車場・屋上部の緑化を計画する。 |
| LR1 エネルギー 高効率な設備を計画し、省エネルギー基準をクリアする外皮性能を採用する。 | LR2 資源・マテリアル 雨水の再生利用を図り、節水機能を備えた設備を採用する。 | LR3 敷地外環境 建物の省エネ性能を高くし、CO ₂ 排出率の低減に努める。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される